第 50 号　　令和 4 年 3 月発行

木の香園

モッカフェ はじめました♪

昨年 10 月に開所したモッカランド内にモッカフェがオープンしました。
どなたでもご利用可能です。お気軽にいらしてください！
※入口で受付が必要となります。

モッカランド：大川市大字上巻 387 番地

＜社会福祉法人大川市福祉会＞　〒831－0002　福岡県大川市大字下林433－1
TEL　0944－88－8234　　FAX　0944－88－8244
Mail:jiritsu@kinokaen.or.jp　　URL：http://www.kinokaen.or.jp/
発行責任者　理事長　古賀　文博

広報誌第 50 号記念回

各事業所がそれぞれの歩みを振り返っています。是非ご覧ください！

木の香園就労支援センター

チャレンジ、スタート～共に歩もう～

＜木の香園就労支援センターの設立から現在に至るまで＞

平成５年に社会福祉法人として設立認可を受け、知的障害者通所授産施設を開設いたしました。養護学校卒業後の就労の場を確保したいと言う保護者の想いに、大川市と大川市社会福祉協議会が協力して法人設立に至りました。開園当初は利用者15 名でスタートし、知的障害者通所授産施設　木の香園として 26 年の歴史を歩んで来ました。

H5　工事の様子

＜平成５年～平成 22 年の様子＞

開園当初から行っているアルミ缶回収・プレス作業

ベッドシーツ交換作業

第１回木の香園ふれあい運動会

木の香マラソン出場

東京１泊旅行

H23 年　就労継続支援Ｂ型　木の香園就労支援センター

就労支援、生活支援、その他の必要な支援を行っております。生産活動としては、木の香園設立当初から保護者会が取り組んで来られたアルミ缶回収を継続しています。その他企業より下請け作業を頂き生産活動に取り組んでいます。

当初 30 名定員で運営を行ってきましたが、利用者増加に伴い H25 年度に定員を 40 名に変更を行い就労の場としての提供を行っております。近年では、作業環境整備を行い、作業室の増設を行いました。また農作業にも力を入れ、利用者様の工賃向上に向けて取り組みを行っている所です。

＜平成 23 年～現在の様子＞

イケヒコ　ごろピタシート折り

アスパラ紙折り

カーボードクリップ付け

ネギ皮むき、束ね作業

農作業

R2.3 月に増設した新作業室

H22 年　放課後等デイサービス
木の香園デイサービス
R３年　児童発達支援・保育所等訪問支援
木の香園児童支援センター

H23 年　生活介護
日中一時・共生型通所介護
木の香園生活支援センター

H31 年
共同生活援助
木の香ほーむ　陽の木

H22 年
地域活動支援センターⅢ
木の香らんど
H23 年　就労継続支援Ｂ型
木の香らんど

H27
多機能型事業所
木の香園自立支援センター

H5 年
就労継続支援Ｂ型
木の香園就労支援センター

H22
共同生活援助
木の香ほーむ

H20 年
相談支援
木の香園相談支援センター

開園当初は１事業から始まり、30 年を迎えようとしている中、現在では８事業の展開を行って来ている所です。

大川という住み慣れた場所で今後も暮らしていける様に支援を行っています。

木の香園相談支援センター

「現在から未来へ　あなたの生活をサポートします」

木の香園相談支援センターは平成 20 年 10 月に指定を受け事業を開始しました。開始当初は、地域で困りごとがある家庭を訪問し、一緒に解決に向けて検討していきました。加えて、平成 24 年、総合支援法の一部改正に伴い、福祉サービスを利用するためには『サービス等利用計画』が必要となり、作成していくこととなりました。

平成 20 年当初は、現在の相談支援センター（北古賀）ではなく、大川市社会福祉協議会の一部を借りて事業を展開し、平成 22 年 4 月に木の香らんどが開設されたことを機に相談支援センターも移転しました。

H23大川市自立支援協議会の様子

平成 20 年、大川市自立支援協議会が発足し、行政、有識者、委託相談支援事業所による協議会を行っていました。この協議会は現在も継続しており、大川市障害者計画、大川市障害児計画の作成等に携わっています。

R3 事例検討会の様子

委託相談の仕事

※生活の困りごとを支援しています。

- 大川市障害者相談支援事業
  毎月、木の香園に寄せられた相談内容を報告しています。
- 認定調査
  障害支援区分調査を行っています。
- コミュニケーション支援事業
  市内の聴覚に障害がある方の手話通訳派遣事業（調整）を行っています。

計画相談の仕事

※福祉サービスの利用調整と相談支援をしています。

- 福祉サービスを利用するための『サービス等利用計画』を作成します。
- ご利用者様の思いや支援者の考えを聞き取ります。
- 計画書ができると『受給者証』が発行されます。福祉サービスを利用するためには『受給者証』が必要です。支給決定は定期的・随時に更新されます。
- 計画書通りに利用ができているかモニタリング（振り返り）を行います。

計画作成数の推移

	H24 年度	R3 年度
• サービス等利用計画利用者数	46 名	257 名
• 計画作成件数	42 件	220 件
• モニタリング件数	157 件	469 件

職員体制

	H24 年度	R3 年度
• 相談支援専門員	2 名	4 名
• 相談員兼事務員	0 名	1 名

木の香ほーむ

「～それぞれの居場所　それぞれが特別～」

●歴史●

平成２２年４月　木の香ほーむⅠ・Ⅱ（小保ほーむ）開設
平成２６年４月　木の香ほーむⅢ（道海ほーむ）開設
　　木の香ほーむⅣ（木室ほーむ）開設
平成２９年６月　木の香ほーむⅤ（木室ほーむ）開設

小保ほーむ（定員４人）から始まったグループホームですが、現在 21 人の方に利用して頂いています。
コロナウイルス感染症の影響で行事もなかなか出来ていませんが、
今後も利用者の皆様にとって安らげる場所となれるようなほーむを目指していきたいと思っています。

●利用者インタビュー●

今回は木の香ほーむ開設当初から利用されている境恵理香さんにインタビューしました！！

Q1 木の香ほーむを利用する経緯は？
→高校卒業の時に進路の先生から紹介されて２回体験をした後に入居した。

Q2 現在の生活は？
→木室ほーむの３人部屋で生活している。それぞれ自分のペースで過ごしている感じ。同室の人はみんな大人で話しやすい。

Q3 ほーむ内移動で小保ほーむから木室ほーむへ移った気持ちは？
→部屋が大きくなり良かったと思う。

Q4 今後の展望は？
→いずれ１人暮らししたい。ディズニーランドに行きたい。

Q5 今後グループホーム利用を考えている人へメッセージ
→利用するなら早いうちがいいと思う。嫌でも身の回りのことを自分でしないといけなくなるから。将来の訓練が出来ると感じている。

☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆☆☆★★★☆

グループホームはあくまでも暮らすところだと思う。楽しければそれに越したことはないけど、それぞれが自分の生活を大切にして皆で暮らしていけたらいい。

木の香らんど

「みんなの居場所（いばしょ）　～enjoy（あなた）　yourself（らしく）,わくわくwork（ワーク）～」

木の香らんど　事業所全景

木の香らんどは平成２２年の４月より地域活動支援センターとして運営を開始し、翌年の平成２３年４月に就労継続支援Ｂ型を開始し今日に至ります。

当時は現在木室にて運営をしております、放課後等デイサービス事業が事業所１階に併設されており子どもさんの元気な声が絶えない事業所でした。現在、当時の遊戯室に職員事務所を構えています。当時の名残で今も「木の香園でいさーびす」の看板が事業所入口に掲げられていますが事務所の看板を新しくするかもとの話も挙がってます。

近年新型コロナウイルス感染症の流行下においてなかなか外出行事を行うことができていませんでしたが、１０月頃より他事業所や地域コミュニティとの交流等体外行事を行うことが出来ています。

今後も感染対策を行いながら少しでも利用者様が楽しめる行事を開催していく予定です。

福精練ふれあい大会

ドリームたぐちお楽しみ会

イオン大牟田買い物実習

児童支援センター出店販売

風浪宮初詣

きのこキャップ検品に取り組む古賀さん

利用者インタビュー

古賀　貴之さん

昔は道海と木の香らんどの両方に通って、２４年木の香園を利用しています。今はきのこキャップの検品とみかんの皮むきを頑張っています。コロナが収まったら道海に遊びに行きたいです。

木の香園児童支援センター

「OWN　PACE　～イキイキ、のびのび、元気よく～」

　平成２２年に北古賀事業所で始まった「木の香園でいさーびす」。放課後等デイサービス事業を開始し、北古賀から三又への移転を経ています。令和３年度からは木室の事業所で児童発達支援事業・保育所等訪問支援事業を開始し、現在は「児童支援センター」として毎日多くのお子さまたちに通所していただいています。

　昨年度から外出行事が少なくなっていますが、室内で買い物演習をしたり、お菓子・調理活動、創作活動で作った凧を園庭で飛ばしたりと様々な活動を行い楽しんでいます。

インタビューコーナー

１クラス１名ずつ現在の利用者さんにインタビューを行いました！インタビューの内容は以下の通りです。

Q1 木の香園で楽しいことは？　Q2 頑張りたいことは？　Q3 将来の夢は？

小学校６年生
井上さん

Q1―絵を描くことです。
Q2―中学生になったらもっと勉強を頑張りたいです。
Q3―ケーキ屋さんになることです。

高校１年生
安田さん

Q1―野球をすることです。
Q2―学校の窯業の作業を頑張りたいです。
Q3―木の香園のお弁当を作りたいです。

年長
内野さん

Q1―お勉強、外遊び
Q2―漢字を頑張る。
Q3―車を作りたい。

児童発達支援事業

　５月に開始した児童発達支援事業では、日々の子どもの人数も増え、さらににぎやかになってきました。個別療育では、指先を使う作業課題として洗濯バサミやトング等を使う課題、絵合わせ、パズル等の課題を行っています。作業課題はほとんどが職員の手作りで、課題を作成する際には、子ども達が楽しみながら取り組めるようにイラストや色などを工夫しています。

木の香園生活支援センター

「笑顔と思いをみんなでつなげよう　～ひとりじゃない、手を取り合って～」

＜生活支援センターの歴史＞

平成 23 年 4 月に指定多機能型事業所として下林地区に開設。

開設当初は生活介護・就労移行支援・自立訓練(機能訓練)の 3 つの事業を行い、現在は生活介護・共生型通所介護・日中一時支援の 3 つの事業を行っています。

今年度で 10 周年を迎え利用者の人数も今では 1 日 40 名ほどに増えました。

これまでの行事

H23.4 開所式

H26.8 野球観戦

H30.11 一泊旅行（長崎県）

今年度の行事

ミニまつり

秋の運動会

クリスマス会

現在コロナ禍のために毎年恒例の野球観戦や木の香まつりが出来なくなりましたが、今年度は代替行事として園内でお楽しみ会を行ったり、クリスマス会では外部からゲスト(パフォーマー)を呼んで出し物を楽しんでいただきました。

今はまだ行けませんがコロナが収束すれば以前のように外出行事を計画し皆様に楽しんでいただきたいと思います。

ご利用者様より　　Ｙ様

ご本人様のこれまで。

2010 年 1 月　住み慣れた地域ということもあり、木の香園（道海島）を利用される。

2011 年 4 月　木の香園生活支援センターに移動。移動する事は分かっていたため、心構えはできていた。

2013 年 12 月　就労移行メインであったが下林に来てから週 3 回入浴支援のために生活介護を利用される。

その後現実的に『就労をする』という点に難しさを感じたため週 5 回の生活支援に変更されている。

☆木の香園で楽しいこと☆

他利用者さんと
たくさん関われること

☆木の香園のおすすめ☆

平日は
毎日入浴ができること

☆コロナが落ち着いたら☆

色々なところに
旅行がしたい

木の香園自立支援センター

共に学ぼう～楽しく・美味しく・自分らしく～

【木の香園自立支援センター】

平成 27 年４月オープン

自立支援センターが開所して７年が経過しようとしています。現在就労継続支援Ａ型、宿泊型自立訓練、短期入所の他に昨年10月から自立訓練（生活訓練）のサービスも始めました。

今後ともよろしくお願いいたします！

広報誌第 37 号より（開所式の様子）

《就労継続支援Ａ型》

★座談会★　今回は歴史振り返りとして長年Ａ型で働いている坂井さん(7 年目)、江口さん(5 年目)、手柴さん(4 年目)に自立支援センターについて語っていただきました♪

左から坂井さん･江口さん･手柴さん

坂井(以下:坂)：自分は開所した時からいて、開所式のことも覚えている。

江口(以下:江)私は高校卒業してその１ヶ月後から利用し始めたよ。

手柴(以下:手)：私は息子が高校卒業して自分も仕事復帰しようと思って利用し始めたかな。

坂：開所当初に比べると忙しくなったと思う。

江：忙しさは倍くらいになったな。

手：正直キツイことも多いけど家でのストレスを働くことで解消出来ている部分もあるかなと思う。

坂：ここ(Ａ型)は大変だと思うな。

手：最近では教えることも増えてきて、人に伝えることの難しさを感じることも多くなってきたかな。

坂：大変だと思うことも多いけど、毎日自分なりに頑張っている。

江：私もそうかな。

手：私もそう。でも、コロナが落ち着いたら皆で旅行行きたいな。

江：私は買い物もいいけど映画にも行きたい。

坂：俺は温泉にゆっくり浸かりたい。

江：今年の目標としてはカフェで売るスイーツ作りに挑戦したいと思う。

坂：俺は調理の一連の工程を１人でやってみたい。

手：私も食材の切り込みだけじゃなく、焼いたり煮たり調理もしてきたい。

江：今年も１年体に気をつけて皆で頑張っていこう！

《宿泊型自立訓練・短期入所》

☆卒業生インタビュー☆

黒田義博さん

（R1.12 利用開始

R3.4 卒業）

<u>現在はグループホームで生活しながら</u>

<u>就労支援センターで仕事を頑張っています！</u>

Q1.訓練で一番大変だったことは？＆一番頑張ったことは？

→集団生活、当番などが慣れなくて大変だった。

Q2.自立支援センターでの一番の思い出は？

→レクリエーションで福岡市に行ったこと。楽しかった。

Q3.今訓練を頑張っている人へメッセージ

→毎日の積み重ねが大切だと思う。周りの人と仲良く頑張ってください！

☆行事紹介☆

外食やハロウィンパーティー、お菓子作りやクリスマス会を行いました！

木の香ほーむ陽の木

「～自分らしく過ごせるほーむ～」

H30.4　開所式の様子

開園して早いもので３年が経過しました。

　３年経過する中で、どれぐらいの方がストレスなく快適に過ごすことが出来ているか？満足するサービスを受けているか？ある利用者の方から、障がいの特性に応じた支援・環境を整えてほしい・・と切実な思いが聞かれました。その気持ちを真摯に受け止め、望む暮らしになるための個別支援(計画)・ストレスにならないための環境整備・支援員のスキルアップと働きやすい環境作りを目指していきたいと思います。

　利用者の声(思い)や家族の思いを受け止め、利用者が自分らしく一度きりの人生を全うできるよう・・今後も、利用者・家族の声に耳を傾け、「ただいま！！」「お帰り！！」「今日も、楽しかったよ！！」等、明るい声で日々聞こえる日常になるよう努めていきたいと思います。　管理者・サービス管理責任者　津村希世美

　昨年末、コロナウイルス感染状況が落ち着いたタイミングで「クリスマス＆忘年会」をザ・ゼニスで開催！久しぶりにみんなで外出しました。「楽しかった」と利用者さんの笑顔がたくさん見られた日でした。

　まだまだ、コロナウイルスの収束の目処はたっていませんが、感染症対策を行いながらできる活動をみんなで楽しみたいです♪♪

　食事の際、感染予防対策としてアクリル板を設置しています。安全に楽しく食事してもらえるように臨機応変に対応しております。

　感染対策として、通所から帰宅時も常時マスク着用を促しています。マスク着用が困難な方は、手洗い、消毒などのほかの対策を実施しております。

成人のお祝い

入居されている利用者さんの成人お祝いをしました。
記念品としてＴシャツ、コップを渡しました。
大人になっての抱負を尋ねたところ、「頑張ります」と話されていました。

法　人　本　部

共存共栄　～人権･自立･社会参加～

1993 年頃　クリスマス会

たった一つの事業所から始まった大川市福祉会。まだ小さな一室に収まるほどの人数でした。今ではたくさんの利用者さまと職員で賑わっています。

2012 年　木の香園大忘年会

全事業所合同で開催された大忘年会。現在は新規事業所が増えたことで、事業所ごとに開催されているため、全員で集まった最後の忘年会での一枚です。

2012年　20 周年記念式典

社会福祉法人大川市福祉会が誕生して大きな節目となる 20 周年。全事業所の職員、利用者が集い、大々的に催されました。これからは 30 周年に向けて、更なる成長をお見せできるよう励んで参ります。

2019 年　木の香祭り

毎年恒例の行事である木の香祭り。

コロナ禍となる前、最後に開催された祭りでの一枚。みんなが楽しみにしているお祭りを来年度こそは開催できることを願います。

新型コロナウイルスが発生して２年が過ぎましたがまだ終息の見通しが立ちません。

利用者の方には色々な制約をお願いすることが出てきますが、安心して施設を利用していただけるよう役職員一同、一生懸命取り組んで参りますので変わらぬご愛顧を賜りますようお願い致します。

理事長　古賀文博

～新人職員紹介～

自立支援センター
調理員　**鐘ヶ江真智子**
カフェで頑張ります。皆様ご来店お待ちしております。

自立支援センター
調理員　**緒方康枝**
皆さんと一緒に楽しく調理したいと思います。よろしくお願いします。

自立支援センター
運転士　**堤　誠二郎**
体に無理なく仕事が出来ています。これからもよろしくお願いします。

児童支援センター
保育士　**森実美保子**
年いってますが元気と体力あります！よろしくお願いします。

児童支援センター
保育士・**髙木直美**
子ども達と一緒に笑顔でがんばります！

児童支援センター
指導員　**白谷優実**
一生懸命がんばります。よろしくお願いします。

木の香らんど
生活支援員・事務員
野中千春
みなさんよろしくお願い致します。

生活支援センター
生活支援員　**梶原聖子**
利用者様が笑顔で過ごせるよう頑張りたいです。

生活支援センター
生活支援員　**吉開小百合**
10 月から働いております。笑顔で頑張りますのでよろしくお願いします。

生活支援センター
生活支援員　**知覧美樹**
利用者様の体調や気持ちを察し寄り添える職員になれるよう頑張ります。

生活支援センター
生活支援員　**龍　浩治**
還暦過ぎても、まだまだ皆さんに負けないように頑張ります。

生活支援センター
生活支援員・**牟田口和美**
皆さんの役に立てるよう頑張ります。

就労支援センター
職業指導員　**南里統威**
利用者様と楽しく過ごす事ができ毎日充実した日々を送っています。笑顔を絶やさず頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

木の香ほーむ　陽の木
看護師　**前田泰孝**
利用者様個人個人の特性を理解し、御家族様、医療機関との協力を得ながら利用者様が日々健康的に過ごして頂ける支援を行うとともに、利用者様の「できる力」を伸ばし利用者様とともに成長して行ければと思っています。宜しくお願い致します。

利用者さんの作品紹介

就労支援センター　中村真綾作

就労支援センター
職業指導員　**松本恵輔**
利用者様主体で支援する事が基本と思います。集団の場、一般の人との触れ合う事も大事な事と思っていますので、よろしくお願いします。

編　集　後　記

木の香園広報誌も第 50 号を発行する事が出来ました。今号を編集するにあたり第 10 号から 24 号まで道海島事業所で残っていたのを知って懐しい思い出が蘇ってきました。これからも木の香園カラーを出した誌面作りを広報委員一同、楽しくやっていきますのでよろしくお願いします。　（川野）

今回記念号を発行するにあたり、私が入社する前から今までの利用者さんの様子などを見る事ができ、意外な一面だったり、懐かしい思い出が浮かび上がって来ました。これからも利用者の方が「木の香園が良い」と思って頂ける様支援して参りますので今後ともよろしくお願い致します。　（新原）

掲示板

自立訓練(生活訓練）始めました！

定員：６名

利用者さん募集しています。

詳しくは自立支援センターまでご連絡お願い致します。　　担当：須崎

お弁当注文お受けしています！

春も近づくこの時期に木の香園のお弁当はいかがでしょうか。内容・予算のご相談にものります。詳しくは自立支援センターまでご連絡お願い致します。

担当：渡邉・龍

利用者さん向け作業を探しています！

利用者さん向けの作業を探しています。下請け（施設内で出来る）作業、施設外作業共に探しています。作業で得られた利益につきましては全額利用者さんの工賃に還元されます。詳しくは下記担当までご連絡お願い致します。

就労支援センター：新原

木の香らんど：高橋

セルプ自動販売機を設置いただける方企業様を探しています！

NPO 法人日本セルプセンター様が行っているセルプ自動販売機の設置先を探しています。収入の一部が利用者さんの工賃として還元されます。詳しくは下記担当までご連絡お願い致します。

木の香らんど：古賀

アルミ缶回収のご協力！

アルミ缶リサイクル事業は「木の香園」の開設当初より保護者や職員、地域の協力のもと継続して行っているものです。この回収による収益は利用者様の工賃として還元しています。

今後とも利用者様の工賃向上の為、アルミ缶リサイクル事業を拡大していきたいと考えています。つきましては皆様にも趣旨をご理解いただき、アルミ缶の回収にご協力頂きますよう宜しくお願い致します。

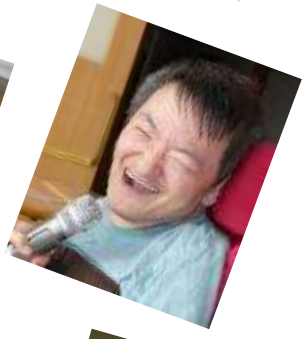
担当：梅崎・岡

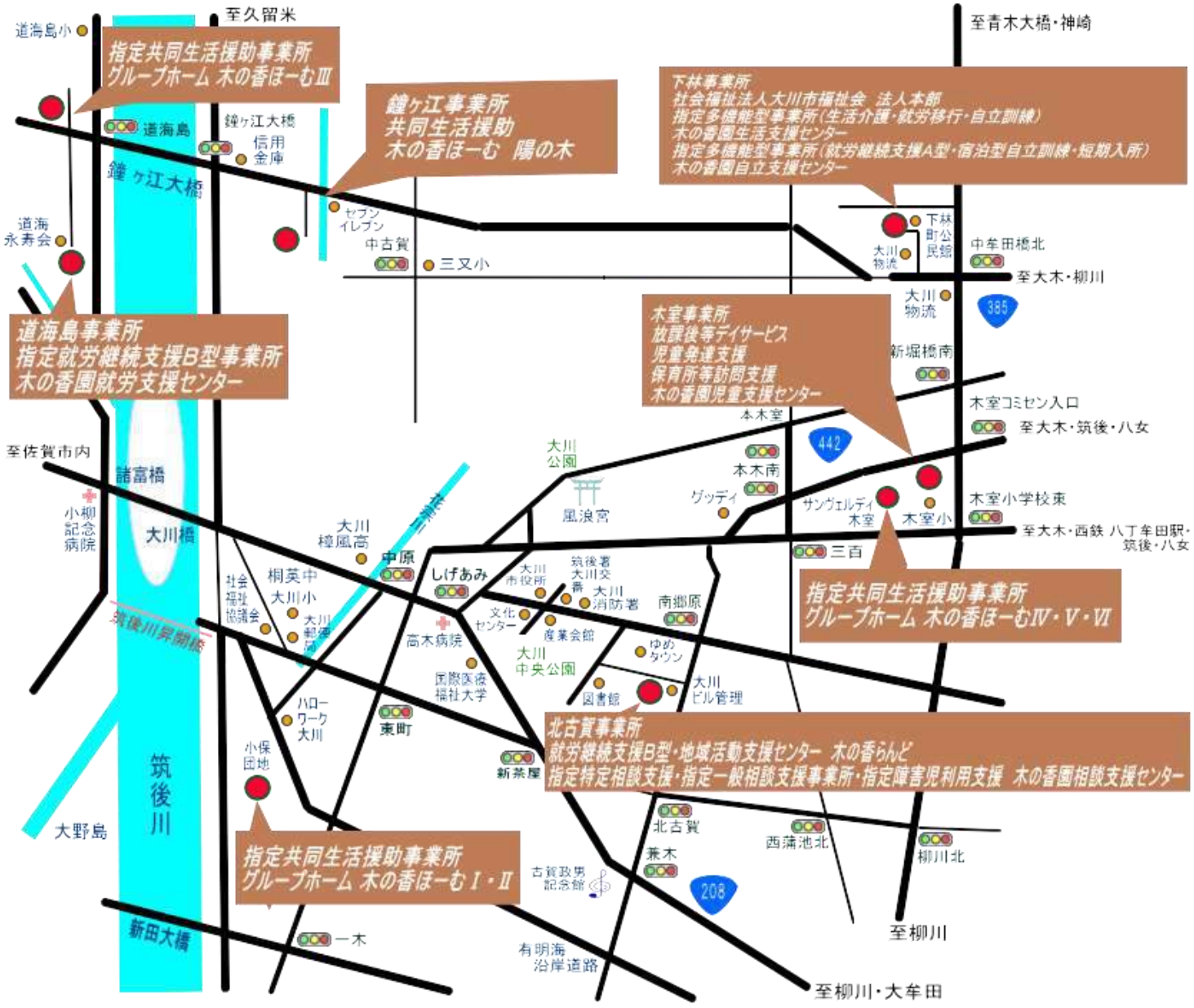
利用者さんの作品紹介

児童支援センター　富安雅作

題名「俺の考えた世界」

笑顔あふれる木の香園



事業所一覧

法人本部：大川市大字下林 433-1	【0944-88-8234】
木の香園自立支援センター：大川市大字下林 433-1	【0944-88-8234】
木の香園就労支援センター：大川市大字道海島 866-1	【0944-87-7197】
木の香園生活支援センター：大川市大字下林 433-1	【0944-86-7577】
木の香らんど：大川市大字北古賀 245-3	【0944-32-9491】
木の香園相談支援センター：大川市大字北古賀 245-3	【0944-32-9490】
木の香園児童支援センター：大川市大字中八院 1468-1	【0944-87-3002】
木の香ほーむ　（Ⅰ・Ⅱ）（Ⅲ）（Ⅳ・Ⅴ）	【0944-88-8234】
木の香ほーむ陽の木：大川市大字鐘ヶ江 657-2	【0944-88-8852】